

令和7年度 神奈川県現代俳句協会俳句大会

作品募集

投句締切は
九月二〇日
(厳守)

神奈川県現代俳句協会俳句大会は、現代俳句の向上発展に資するため、年に一度行う大会で、今回は第四十二回になります。俳句を愛し、志す人は誰でも参加できますので、ふるって応募下さい。清新で美しく強力な現代俳句の新作を期待します。

●応募規定、二句・千円をもって一組とし、一人何組でも可。ただし、新作未発表作品に限る。

前書、ルビは認めません。所定の投句用紙または二百字詰原稿用紙を使用のこと。

住所・姓号を明記して下さい。

出句料は作品に同封のこと。

●送り先

〒233-0007 横浜市港南区大久保三―二三―一二

藤田裕哉方 大会投句係

●締切 九月二〇日 厳守

●顕彰方法 優秀作品に対し、神奈川県現代俳句協会賞、神奈川県知事賞、神奈川県議会議長賞、神奈川県教育委員会教育長賞、横浜市教育委員会賞、tvkテレビ賞、横浜俳句会賞、神奈川県俳句連盟賞。

(入賞三〇位まで ※一位は一万円相当品)

但し、応募規定に違反した場合は、発表後においても入賞を取り消すことがあります。

●優秀作家上位入賞作品は神奈川県現代俳句協会会報に掲載顕彰します。

●大会日時・会場

令和七年十一月二十三日(日)

開 会 十二時。席題による当日句会併催

席題発表十一時 投句締切十二時

協賛費 千円(お誘い合わせの上ご来場下さい)

かながわ県民センター ホール(二階)

横浜市神奈川区鶴屋町二―二四―二

JR横浜駅西口より徒歩5分

●講演 星野 高士 先生

「玉藻」主宰・鎌倉虚子立子記念館館長

現代俳句協会副会長

演 題 吟行の奥行き

●講 評 選者諸氏

●懇親会 会場附近で予定

●問合せ先

〒251-0053 藤沢市本町四―五―一

大会委員長 山下 遊児

●選者
□県協会幹事・参与

尾崎 竹詩	杉 美春
芳賀 陽子	関根 洋子
伊藤 眠	瀬崎 良介
佐々木重満	竹村 半綿
田畑ヒロ子	田中 亜美
内藤ちよみ	つはこ江津
平田 薫	長島喜代子
佐藤 久	中山 妙子
山下 遊児	なつはづき
青木 敏行	野木 桃花
青島 哲夫	長谷川昭放
麻生 明	日置 正次
綾野 道江	比留間加代
安藤久美子	藤方さくら
池田恵美子	藤田 裕哉
石川 夏山	二上 貴夫
石 優	星 由江
伊藤 梢	堀口みゆき
岩田 信	町野 敦子
植田いく子	松下 カロ
岡田 恵子	三上 泉
岡田 翠風	三沢 容一
岡田 典代	宮永 武彦
荻野 樹美	村上 裕也
尾澤 慧璃	武良 竜彦
加賀田せん翠	望月 英男
柏柳 明子	八木 和子
金栗トモ子	山田 貴世
鹿又 英一	山田ひかる
川名 大江	山元志津香
北村 文江	吉田半夏生
桐山 芽ぐ	吉村 元明
栗林 浩	米田 規子
衣川 次郎	若林つる子
里見 美季	渡辺 和弘
菅沼とき子	渡辺 正剛
菅原 若水	渡辺 テル

□県協会顧問

吉田 功	瀬戸美代子
大本 尚	田中 悦子
川村 研治	佃 昌夫
川村智香子	中岡 悦夫
酒井弘司	西野 洋司
佐々木英子	

主催／神奈川県現代俳句協会 後援／

神奈川県教育委員会
神奈川県教育委員会
神奈川県現代俳句連盟

神奈川県議会
横浜市議会
横浜市議会

令和7年度 神奈川県現代俳句協会俳句大会投句用紙

送り先

〒233-0007 横浜市港南区大久保三-二三-一二

藤田裕哉様方 大会投句係 御中

切り取って封筒にお貼り下さい。

懇親会 出席 欠席 ○をつけて下さい

大会 出席 欠席 ○をつけて下さい

2句一組 (1,000円)

2句一組 (1,000円)

2句一組 (1,000円)

← この上の欄は整理番号を記入しますので何も書きこまないこと。

※投句は楷書でお願い致します。
※前書・ルビは不可

下記のどちらかに○をつけて下さい	
会員・会友 (神奈川県)	その他
仮 名 遣	
旧仮名	新仮名
投句2回 以上	

☎	姓 号	
	ふりがな	
〒	住 所	

き り と り 線

令和7年度 神奈川県
現代俳句協会俳句大会
会 場

かながわ県民センター

横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2
J R：横浜駅西口より徒歩5分

